

A scenic autumn landscape featuring a calm lake reflecting the surrounding forest. The trees on the left and right banks are in various stages of autumn, with vibrant yellows, oranges, and reds. A red bridge is visible in the background, spanning across the upper right. Two small boats with people are on the water. The overall atmosphere is peaceful and picturesque.

2023

令和5年度 上半期ディスクロージャー誌

業績のご報告



ごあいさつ

皆様には、日頃より“あいづしんくみ”に対しまして格別のご愛顧、お引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、当組合の今年度上半期の業績や地域密着型金融の取組み状況などについてミニ・ディスクロージャー誌として取り纏めましたので、ご高覧賜り“あいづしんくみ”へのご理解を深めて頂ければ幸いに存じます。

国内における経済は緩やかながらも回復の兆しが見えてきた一方、世界的には、長期化するロシアのウクライナ侵攻を引き金に原油等の資源価格の上昇が続いている状況であります。会津地域の企業においても、歯止めのかからない円安や物価高騰のために多くの事業者の皆様は仕入れ価格の高騰などで苦しい経営を余儀なくされていることと存じます。このような状況でこそ、我々地元金融機関の真価を発揮する時であり、お客様のご要望にスピーディーにお応えし、様々な金融支援を行って参りました。しかし、まだまだ先が見えない状況が続くと思われることから、引き続きお客様に寄り添い、事業者支援と地域経済の活性化に向けて全力を挙げて積極的に取組んで参ります。

今後もより一層地域の皆様のために貢献すると共に、信用組合の原点に立ち還り、「地域になくてはならない金融機関」を目指して、我々役職員一丸となり取組んで参りますので、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年11月

会津商工信用組合

理事長 小林利典

事業方針

経営理念

組合員など顧客に対する貢献
地域社会に対する貢献

基本方針

健全なる経営を維持し、地域の皆さまから必要とされ、
且つ、地域の皆さまのために貢献できる金融機関を目指し、
人的・物的基盤を確立し信用を昂めて参ります。

経営方針

1. 経営基盤を強化し、地域社会・顧客に還元する。
1. 地域・顧客・組合のため、汗を流し知恵を出す職員を創る。
1. 働きがいのある職場・安心して働ける職場を創る。



令和5年度上半期の地域密着型金融の取組みについて

当組合は、経営基盤の強化として「地域密着型金融(リレーションシップバンキング)への取組みにより、お客様の支持が得られる高付加価値金融サービスの展開によるビジネスモデルの構築を重点施策の一つに掲げており、以下の通り取組んでおります。

重点取組方針

お取引先企業の 支援強化

◆経営改善支援

令和5年度上半期の取組み

当組合では、平成24年12月に中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律に基づき、担当大臣より「経営革新等支援機関」の認定を受け、平成25年8月には、中小企業・小規模事業者等の支援を目的とする連携体として商工会議所・商工会・専門家等による「しんくみ会津地域プラットフォーム」を組成しました。

事業者の様々な経営課題に対しては、福島県中小企業診断協会や福島県よろず支援拠点、その他の支援機関と連携した専門家派遣事業を行い、経営課題の解決に積極的に取組んでおります。

また、経営内容及び財務内容の改善に取組もうと考えている事業者の方や毎月の返済額が多額でお困りの事業者の方、その他経営や財務に関することでお悩みの事業者の方々に、外部専門家と連携して経営改善支援の取組み等についてアドバイスを実施する「経営まるまる相談会」を開催しております。

上期専門家派遣回数：32回
上期相談件数：11件

事業価値を見極める 融資手法の徹底

◆目利き機能の発揮に向けた取組み

令和5年度上半期の取組み

コンサルティング機能の発揮、中長期的な人材育成・ノウハウ蓄積の観点から当組合顧問の中小企業診断士及び経営士・ITコーディネーターの専門家の方々による「職員能力開発セミナー」や経営コンサルタント会社(株)日本マネジメント協会等による職員向けセミナー等、職員の目利き力、能力向上に向けた研修会を定期的に開催しております。

令和5年度上半期においては、機会を設けて職員のスキルアップを図っております。



創業塾の様子

地域経済への貢献

◆地域全体の活性化に向けた取組み

令和5年度上半期の取組み

- ①「福島県中小企業団体中央会」や「福島県よろず支援拠点」等と連携し、毎月「各種補助金活用等個別相談会」を開催しております。

上期相談件数：10件

- ②今年度も創業支援セミナー「あいづしんくみ創業塾」を以下の通り開催しております。

対象者：

会津地域で起業・創業を考えている方やもう一度事業を見直したい方

講師：

当組合顧問の専門家の先生方

上期参加者：10名



相談会の様子

令和5年度上半期の地域密着型金融の取組みについて

事業所支援・子育て支援 県下4信用組合統一商品発売

5月19日(金)、県下4信用組合による統一商品発売の発表を行いました。

脱炭素や持続可能な開発目標(SDGs)の取組みを支援する融資商品「カーボンニュートラル&SDGs応援事業者ローン」と学生生活資金に関わる「ふくしまっこ応援教育カードローン」を、

県下4信用組合が統一して発売することを発表しました。

両商品は令和5年5月22日(月)に県下一斉に発売されております。



事業所支援 あいづしんくみビジネススクラブ「第12回セミナー&交流会」の開催

7月14日(金)、あいづしんくみビジネススクラブ「第12回セミナー&交流会」をホテルいづみやで開催しました。

【セミナー①】

演題/東北エリアにおける中途採用動向と今後の採用戦略のポイント

講師/ヒューレックス株式会社取締役 佐藤文昭氏

お二方を講師に迎えご講演いただきました。

また、セミナー終了後の交流会では参加会員間の親交を深めました。

【セミナー②】

演題/マーケティングの基礎と企画プロセス

講師/つむぎ企画代表 特定非営利活動法人素材広場理事長 横田純子氏



事業所支援 第9回「あいづしんくみ藩公祭市」の開催

9月23日(土・祝)、第9回「あいづしんくみ藩公祭市」を本店駐車場にて開催しました。

過去最多の42のお取引先事業者様に店出いただき、天候にも恵まれ5,000人を超えるお客様にご来場いただきました。



事業所支援 「あいづしんくみ創業塾生交流会」の開催

8月22日(火)、創業支援の一環として、第1回「あいづしんくみ創業塾生交流会」を開催しました。

塾生による成功事例の発表や異業種交流会を通じて、地域における人のつながり、当組合職員とのつながりを深める機会となりました。



地域貢献活動



◆4月8日(土)
鶴ヶ城クリーン作戦
役職員81名が参加し鶴ヶ城内や周辺を清掃しました。



◆9月2日(土)
「しんくみの日」清掃活動
お揃いのユニフォームで店周や観光名所を清掃しました。



◆9月4日(月)
「しんくみの日」献血活動
平成14年から続く活動に対し、本年10月26日(木)、日本赤十字社より「金色有功章」の表彰を受けました。



◆9月22日(金)
会津磐梯山踊り
役職員80名が参加し、最高賞の最優秀団体賞をいただきました。

預金会活動



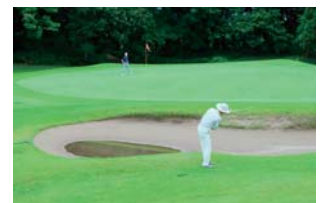
◆7月6日(木)
あいづしんくみレディース
城の会連合会納涼パーティー



◆7月12日(水)
あいづしんくみ
蔵の会・皐月会・親和会
三会合同納涼パーティー



◆7月21日(金)
あいづしんくみ葵の会連合会
納涼ビアパーティー



◆5月17日(水)
あいづしんくみゴルフ会120回コンペ
◆7月11日(火)
あいづしんくみゴルフ会121回コンペ
◆9月13日(水)
あいづしんくみゴルフ会122回コンペ

組合活動



◆4月13日(木)
第45回懸賞金付き定期預金
「あてらんしょ」公開大抽選会



◆6月22日(木)
第67期通常総代会



◆6月28日(水)
ピンクシャツデー運動
◆8月30日(水)
ピンクシャツデー運動



◆7月20日(木)
懸賞品付き定期預金
「ドリームプラス」
公開大抽選会



◆7月30日(日)
福島レッドホープス「あいづしんくみスペシャルマッチ」



◆8月26日(土)
福島県信用組合協会体育大会参加

経理・経営内容

貸借対照表

科 目	令和4年9月末	令和5年9月末
現 金	1,629,583	2,523,645
預 け 金	34,128,386	32,693,973
有 価 証 券	20,961,757	19,722,820
国 債	4,368,330	3,816,970
地 方 債	100,870	100,170
社 債	10,265,031	10,041,261
株 式	667,386	558,475
その他の証券	5,560,140	5,205,942
貸 出 金	48,475,528	48,530,648
割 引 手 形	76,204	56,628
手 形 貸 付	2,958,817	3,104,972
証 書 貸 付	44,894,548	44,817,277
当 座 貸 越	545,957	551,769
そ の 他 資 産	565,355	771,395
未決済為替貸	3,585	12,324
全信組連出資金	418,600	418,600
前 払 費 用	60	—
未 収 収 益	76,485	84,674
その他の資産	66,624	255,797
有 形 固 定 資 産	1,053,152	926,456
建 物	573,923	541,265
土 地	371,784	303,100
その他の有形固定資産	107,445	82,090
無 形 固 定 資 産	13,965	13,884
ソフトウェア	524	314
その他の無形固定資産	13,441	13,569
繰 延 税 金 資 産	234,604	328,563
債 務 保 証 見 返	111,320	77,541
貸 倒 引 当 金	△ 284,943	△ 1,165,192
(うち個別貸倒引当金)	(△ 136,261)	(△ 882,371)
資 産 の 部 合 計	106,888,712	104,423,737

(単位：千円)

科 目	令和4年9月末	令和5年9月末
預 金 積 金	101,692,113	101,345,922
当 座 預 金	174,904	117,100
普 通 預 金	41,422,631	43,606,904
通 知 預 金	58,457	77,439
定 期 預 金	54,717,148	52,445,630
定 期 積 金	4,875,747	4,892,340
その他の預金	443,223	206,507
借 用 金	1,000,000	—
借 用 金	1,000,000	—
そ の 他 負 債	84,129	90,141
未決済為替借	19,420	31,094
未 払 費 用	40,910	38,577
給付補填備金	1,854	1,677
前 受 収 益	14,066	11,611
その他の負債	7,878	7,180
代 理 業 務 勘 定	55	—
賞 与 引 当 金	21,558	20,186
役員退職慰労引当金	20,658	27,440
睡眠預金払戻損失引当金	1,007	567
偶発損失引当金	6,719	16,414
債 務 保 証	111,320	77,541
負 債 の 部 合 計	102,937,563	101,578,213
出 資 金	1,689,594	1,674,531
普 通 出 資 金	1,689,594	1,674,531
利 益 剰 余 金	2,855,590	2,002,323
利 益 準 備 金	980,000	985,000
その他利益剰余金	1,875,590	1,017,323
特 別 積 立 金	1,820,000	953,000
当期末処分剰余金	55,590	64,323
組 合 員 勘 定 合 計	4,545,184	3,676,854
その他有価証券評価差額金	△ 594,036	△ 831,330
評価・換算差額等合計	△ 594,036	△ 831,330
純 資 産 の 部 合 計	3,951,148	2,845,523
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	106,888,712	104,423,737

(注)各計数は、単位未満を切り捨てて表示しております。



■損益計算書

(単位：千円)

科 目	令和4年9月末	令和5年9月末
経 常 収 益	718,897	719,437
資 金 運 用 収 益	683,760	643,995
貸 出 金 利 息	569,976	531,872
預 け 金 利 息	18,943	16,113
有価証券利息配当金	80,282	80,990
その他の受入利息	14,558	15,019
役 務 取 引 等 収 益	32,455	35,246
受入為替手数料	15,006	15,121
その他の役務収益	17,448	20,124
そ の 他 業 務 収 益	2,681	3,221
その他の業務収益	2,681	3,221
そ の 他 経 常 収 益	—	36,974
貸倒引当金戻入益	—	7,894
株 式 等 売 却 益	—	28,390
その他の経常収益	—	689
経 常 費 用	691,136	671,472
資 金 調 達 費 用	6,644	6,746
預 金 利 息	6,229	6,163
給付補填備金繰入額	638	583
借 用 金 利 息	△ 223	—
役 務 取 引 等 費 用	69,239	70,839
支払為替手数料	7,732	7,620
その他の役務費用	61,506	63,219
そ の 他 業 務 費 用	97	939
国債等債券償還損	—	193
その他の業務費用	97	746
経 費	605,979	580,648
人 件 費	371,406	349,892
物 件 費	208,283	205,661
税 金	26,289	25,095
そ の 他 経 常 費 用	9,175	12,297
貸倒引当金繰入	3,930	—
株 式 等 償 却	—	8,877
その他の経常費用	5,245	3,419

科 目	令和4年9月末	令和5年9月末
経 常 利 益	27,761	47,965
特 別 損 失	13,109	64
固 定 資 産 処 分 損	13,109	64
税 引 前 当 期 純 利 益	14,652	47,900
法人税、住民税及び事業税	5,921	5,693
当 期 純 利 益	8,731	42,207
繰越金(当期首残高)	46,859	22,116
当 期 未 処 分 剰 余 金	55,590	64,323

(注)各計数は、単位未満を切り捨てて表示しております。

✿ 経理・経営内容 ✿

■ 損益の状況

(単位：百万円)

区 分	令和4年9月末	令和5年9月末
業 務 純 益	38	25
経 常 利 益	27	47
当 期 純 利 益	8	42

■ 預金・貸出金の状況

(単位：百万円)

区 分	令和4年9月末	令和5年9月末
預 金 残 高	101,692	101,345
預 金 平 均 残 高	101,767	101,241
貸 出 金 残 高	48,475	48,530
貸 出 金 平 均 残 高	48,266	48,457

■ 自己資本比率(単体)

(単位：%)

区 分	令和4年9月末	令和5年9月末
単体自己資本比率	9.90	8.35

■ 有価証券種類別平均残高

(単位：百万円、%)

区 分	令和4年9月末		令和5年9月末	
	金 額	構成比	金 額	構成比
国 債	4,291	20.6	4,360	20.5
地 方 債	99	0.4	99	0.4
短 期 社 債	—	—	—	—
社 債	9,689	46.7	10,382	48.9
株 式	677	3.2	625	2.9
そ の 他 証 券	5,984	28.8	5,750	27.1
合 計	20,742	100.0	21,219	100.0

(注)商品有価証券は保有しておりません。

■ 有価証券の時価情報

◎満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位：百万円)

区 分	令和4年9月末					令和5年9月末				
	貸借対照表計上額	時 価	差 額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	時 価	差 額	うち益	うち損
社 債	200	209	9	9	—	200	205	5	5	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	200	209	9	9	—	200	205	5	5	—

(注)時価は、各基準日における市場価格等に基づいております。

◎その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

区 分	令和4年9月末					令和5年9月末				
	貸借対照表計上額	取得原価	評価差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	取得原価	評価差額	うち益	うち損
株 式	470	489	△ 18	20	39	362	302	60	66	6
債 券	14,534	14,961	△ 427	55	482	13,758	14,546	△ 787	6	794
国 債	4,368	4,663	△ 295	38	333	3,816	4,364	△ 547	—	547
地 方 債	100	99	0	0	—	100	99	0	0	—
社 債	10,065	10,198	△ 133	16	149	9,841	10,081	△ 240	6	246
そ の 他	5,559	5,930	△ 370	3	374	5,205	5,621	△ 416	6	423
合 計	20,564	21,381	△ 817	79	896	19,326	20,470	△ 1,143	80	1,223

(注)貸借対照表計上額は、各基準日における市場価格等に基づいております。



■金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位：百万円、%)

区 分		債 権 額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	貸倒引当金引当率 (C)/(A-B)	保 全 額 (D)=(B)+(C)	保 全 率 (D)/(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和5年3月末	1,701	855	845	100.00%	1,701	100.00%
	令和5年9月末	1,764	922	842	100.00%	1,764	100.00%
危 険 債 権	令和5年3月末	1,178	878	39	13.11%	917	77.86%
	令和5年9月末	1,014	698	40	12.77%	738	72.85%
3ヵ月以上延滞債権	令和5年3月末	2	1	0	4.02%	1	46.86%
	令和5年9月末	56	34	1	5.70%	35	63.23%
条 件 緩 和 債 権	令和5年3月末	70	31	1	4.02%	32	46.95%
	令和5年9月末	69	42	1	5.71%	43	63.25%
不 良 債 権 計	令和5年3月末	2,953	1,766	886	74.74%	2,653	89.85%
	令和5年9月末	2,904	1,674	885	73.34%	2,582	88.92%
正 常 債 権	令和5年3月末	47,485					
	令和5年9月末	45,756					
合 計	令和5年3月末	50,438					
	令和5年9月末	48,661					

(注)各計数は、単位未満を切り捨てて表示しております。

(注)令和5年9月末の計数は、「金融機能再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、令和5年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。

<令和5年9月末の算出方法>

- 1.債務者区分については原則として令和5年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事案並びに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分となっております。
- 2.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債

務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。

3.「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。

4.「3ヵ月以上延滞債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、3ヵ月以上延滞している債権です。

5.「貸出条件緩和債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、貸出条件を緩和している債権です。

6.「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「3ヵ月以上延滞債権」、「貸出条件緩和債権」以外の債権の合計です。

■貸出金業種別残高・構成比

(単位：百万円、%)

業 種 別	令和4年9月末		令和5年9月末	
	金 額	構成比	金 額	構成比
製 造 業	3,491	7.2	3,431	7.1
農 業、林 業	407	0.8	564	1.2
漁 業	—	—	—	—
鉱業・採石業・砂利採取業	—	—	—	—
建 設 業	3,929	8.1	3,864	8.0
電気、ガス、熱供給、水道業	118	0.2	126	0.3
情 報 通 信 業	99	0.2	93	0.2
運 輸 業、郵 便 業	512	1.1	527	1.1
卸 売 業、小 売 業	3,735	7.7	3,390	7.0
金 融 業、保 険 業	3,506	7.2	4,006	8.3
不 動 産 業	6,702	13.8	7,172	14.8
物 品 賃 貸 業	7	0.0	6	0.0
学術研究、専門・技術サービス業	347	0.7	336	0.7
宿 泊 業	1,538	3.2	1,370	2.8
飲 食 業	1,636	3.4	1,504	3.1
生活関連サービス業、娯楽業	649	1.3	654	1.3
教 育、学 習 支 援 業	136	0.3	114	0.2
医 療、福 祉	562	1.2	585	1.2
そ の 他 の サ ー ビ ス	3,488	7.2	3,624	7.5
そ の 他 の 産 業	318	0.7	282	0.6
小 計	31,191	64.3	31,655	65.2
地 方 公 共 団 体	1,476	3.0	1,409	2.9
雇 用・能 力 開 発 機 構 等	—	—	—	—
個人(住宅・消費・納税資金等)	15,808	32.6	15,465	31.9
合 計	48,475	100.0	48,530	100.0

(注)業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。
各計数は、単位未満を切り捨てて表示しております。

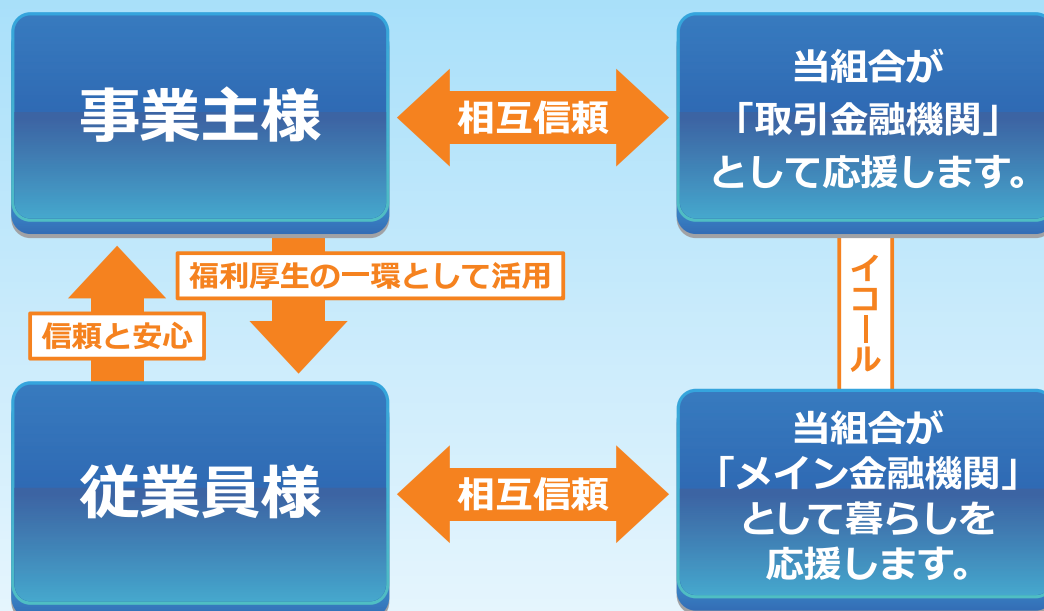


あいづしんくみ 金融サポート

“スクラム”

当組合はお取引いただく事業所で働く
すべての従業員の皆様をサポートします

あいづしんくみ金融サポート“スクラム”は、当組合と
事業主様との相互信頼に基づき、お取引いただく事業所で働く
全ての従業員の皆様を、金融面から支援をおこない、
事業の安定と発展に寄与することを目的とします。



制度利用協定書締結先数

1,365事業所(従業員数16,933名)

【令和5年9月末現在】

会津商工信用組合 <http://www.aizushinkumi.co.jp/>

店 舗 名

- | | |
|--|---|
| ◆本店営業部
〒965-0037 会津若松市中央一丁目1-30
TEL (0242) 22-7575 | ◆芦ノ牧支店(城南支店内)
〒965-0874 会津若松市南花畑3-26
TEL (0242) 28-2121 |
| ◆喜多方支店
〒966-0818 喜多方市字二丁目4670-6
TEL (0241) 22-4311 | ◆会津坂下支店
〒969-6547 河沼郡会津坂下町字市中三番甲3663-1
TEL (0242) 83-2321 |
| ◆七日町支店
〒965-0044 会津若松市七日町5-16
TEL (0242) 25-2555 | ◆会津高田支店
〒969-6264 大沼郡会津美里町字高田甲2754-1
TEL (0242) 54-3259 |
| ◆本町支店
〒965-0862 会津若松市本町3-14
TEL (0242) 27-3721 | ◆塩川支店
〒969-3512 喜多方市塩川町字東栄町五丁目1-28
TEL (0241) 27-2240 |
| ◆城南支店
〒965-0874 会津若松市南花畑3-26
TEL (0242) 28-2121 | ◆西会津支店
〒969-4406 耶麻郡西会津町野沢字下條乙1969-34
TEL (0241) 45-3555 |
| ◆滝沢支店
〒965-0024 会津若松市白虎町171-2
TEL (0242) 25-2401 | ◆河東支店
〒969-3471 会津若松市河東町広田字堤72-1
TEL (0242) 75-5881 |
| ◆門田支店
〒965-0839 会津若松市東年貢一丁目1-25
TEL (0242) 28-1414 | ◆本部
〒965-0037 会津若松市中央一丁目1-30
TEL (0242) 22-6565 |